



がんば

育友会ホームページ <http://shima3sho.com>

検索は！ 島三小

検索

《第187号》

発行
島原市立第三
小学校育友会
編集
広報部
印刷
松尾印刷所



みなさんご存知でしたか？

正面玄関前の二宮金次郎像は三代目だそうです。

一代目は、昭和18年「金属供出」により太平洋戦争に使われてしまいました。

その一代目は、上田金作さんという浦田船津生まれの方が27歳でアメリカに移住され、上田金作レストランを経営され、たびたびお金を寄付してくださっ

たそうです、昭和10年150ドルくらい貯まったので金次郎を作る事になったそうです。ちなみに現在のお金で約500万くらいだそうです。

二代目かというと、戦後昭和28年頃に陶像として再建されましたが、平成3年9月、台風に

より倒壊してしまいました。

三代目は、平成4年、全国から寄せられた噴火見舞金より総額43万5千円で作られ、現在もその姿を正面玄関前で見ることができます。

市P連バレーボール大会

11月3日(土)



予選一試合目:三小vs大三束小

予選三試合目:三小vs三会小



1勝を目標に頑張りましたが・・・
怪我なく楽しい1日でした。



白山公民館まつり

11月11日(日)



ドッジボール大会

11月11日(日)



Aパート優勝:新山西A
Bパート優勝:浦田上
Cパート優勝:湊町



第33回島原市 市民音楽祭

11月17日(土)



4年生が元気な歌声を響かせました!

演奏・合唱曲

ジオクエスト・メドレー / アメイジング・グレイス / 夢のとびら



第50回長崎県PTA研究大会 松浦大会

平成24年11月17日(土)・18日(日)



11月17日・18日、県P大会へ参加してきました。

初日の分科会では、第1分科会(組織・運営)にて、児童数559名の大村市立旭が丘小学校PTA、生徒数51

名の小値賀町立小値賀中学校PTAの研究発表を聞いてきました。振興住宅地に在るため、横の繋がりが希薄な土地柄の中、校庭芝生化への取り組みと失敗を乗り越えて活動を続ける旭が丘小学校PTA。五島列島北部に位置し、大小17の島からなる町の中で、PTA総会出席率100%で、地域との密接な繋がりを大切にしながら活動する小値賀中学校PTA。相反する環境での二つのPTA活動でした。

二日目の全体会では、盲目のピアニスト辻井伸行氏の母、辻井いつ子氏の記念講演を聴いてきました。長男・伸行氏が生後まもなく全盲とわかり、絶望と不安のなか、手探りで子育てをスタート、障害児だから障害児らしくではなく、「伸行だから伸行らしく」育て、彼が持つ世界をもっともっと豊かにしていこうと、持ち前の積極性と行動力で伸行氏の可能性を引き出されたそうです。辻井氏の言われる「親ばか力」とは、親が子どもの可能性を信じて、よく観察する。そして、たっぷりの愛情をもってほめ、応援することで、子どもの才能を引き出してあげる力のことだそうです。有意義な二日間でした。

第57回九州ブロックPTA研究大会 佐賀大会

平成24年10月27日(土)・28日(日)

10月27日・28日、九P佐賀大会に参加してきました。

二日間佐賀市文化会館で開催された特別分科会に出席しました。

討議の柱は、①豊かな教育環境を提供する地域づくりとPTAの役割、②

地域行事への参加で親育ち・子育てについて、佐賀市立久保泉小学校と佐賀市立城南中学校が発表しました。

発表の中で特に気になったのが子供へのまなざし運動でした。

まなざし運動とは大人が子供たちを

見守る事を目的としているそうです。

登下校にあいさつ運動を実施して、あいさつ強化月間など作って、児童生徒、保護者、地域住民を巻き込んだあいさつ運動を目指しているという話がありました。

二日目に佐賀大学の教育学部の教授の講演があり子供を保育園や幼稚園に預けるのは病気への免疫力をつけるために預けた方がいいとか、地域住民等にあいさつするのは子供に負荷をかけて子供のうちに免疫力をつけておいた

方がいいそうです。また親があいさつしないと子供もあいさつしない大人に育つなど、とても勉強になりました。



今後の行事予定

1月

21日(月)校内書写展・26日(土)市P連研修会

2月

14日(木)中学校説明会・19日(火)新入児保護者説明会

3月

6日(水)授業参観・19日(火)卒業式